

## 入 選

### 大切な水と脅威の水

茨城大学教育学部附属中学校

三年 北 野 彩 奈

水は、私達の生活に欠かせないものです。料理、洗たく、洗顔など様々な事に水を使用します。でも、今水は問題を抱えています。

まず、一つ目は、最近の米不足に関連する水問題です。私は先日、母とスーパーに行ったのですが、米売り場にお米が無くて、とても驚きました。また、仮にお米があつた場合でも、これまでの二倍以上の価格であり、私達の生活に大打撃を与えています。この米不足には、様々な要因がありますが、その中の一つが、気候変動によるものです。地球温暖化による気温の上昇、猛暑などの異常気象により、米の品質低下、収穫量の減少が起きました。今後更に、気候変動が続いた場合、米の生育に大切な水環境と、

水資源にも大きな問題が生じてきます。

まず水環境ですが、環境省によりますと、気温の上昇が、湖沼、ダム貯水池、河川などの水温を上昇させ、水質に影響を及ぼしていくそうです。そして水資源ですが、降水パターンの変化が、無降水日数の増加、積雪量の減少、蒸発散量の増加を起こし、河川流量への減少を引き起こすそうです。以上の事は、米の生育の必要な時に、必要な量の水が、供給出来ない可能性があるという事です。米を守るためには、水を守る必要があるのです。

そして、二つ目は、気候変動による洪水、集中豪雨の増加です。国土交通省によりますと、近年、一時間に降水量五十ミリ以上の雨の回数が増加しており、三十年前と比較すると約一・四倍にもなるそうです。一時間に五十ミリの雨とは、傘が全く役に立たず、道路が水しぶきで一面真っ白になる状態です。当然、水災害の危険性も高まってきます。

昨年九月の石川県奥能登での水災害は、まだ地震から立ち直られていない能登の方々の心に、大きなダメージを与える水災害であつたと思います。私

が皆さんの立場でしたら、心が折れて、悲しい気持ちになります。私達の大切な水が、私達の生活を脅かしたのです。

今こそ、私達は変わらなければなりません。地球温暖化の原因の一つである二酸化炭素排出量を減少させる為、ペットボトル、レジ袋の使用を控え、今すぐマイボトル、エコバッグの使用へ切り替えま

す。  
また、マイボトルへの飲料が補充出来るシステムが無いが、調べてみました。なぜなら、マイボトルが空になった時に、補充が出来なければ、ペットボトル飲料を購入する必要がでてくるからです。調べてみた所、ある大手企業が、消費者のマイボトルに対応した自動販売機を、商業施設などに設置する実証実験を行った事が分かりました。そして、今年までに約五百台の設置を目指しているそうです。企業も地球温暖化抑制の為に、努力されています。私達も出来る事をしなければなりません。

技術の進歩により、私達の生活は便利になりましたが、その結果、地球は悲鳴をあげる事になった

のです。私達には、傷ついた地球を修復する責任があります。二酸化炭素排出量を抑える為に、節電、節水などを心がける事はもちろんですが、二酸化炭素を吸収する植物、野菜を育てるのも一つの方法です。家の庭や、ベランダでも簡単に出来ます。植物は人々に安らぎを与え、心を落ち着かせてくれます。そして、自分で育てた野菜は、日々の成長を観察するのも楽しく、収穫時の喜びも感じられます。

水は大切な反面、脅威にもなります。だから、地球環境をより良くしていく事が大切なのです。未来の地球と水の運命は、私達にかかっているのです。